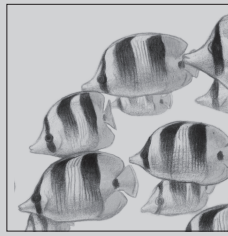


大学への数学

2022年8月号



● 表紙の動物紹介

スダレチョウチョウウオ (チョウチョウウオ科)

すだれ状のしま模様が名前の由来になっています。国内では相模湾以南の海に生息し、岩礁やサンゴ礁域で見られます。フィジーなどでは大きな群れを作り、餌付けされている個体群もいます。

表紙デザイン 美浪可奈

表紙イラスト 大島 梢

特集 数列、真夏の大冒険

講義／数B	べき乗和の周辺でただらだと	青木亮二	2 b
要点の整理／数B	数列の確認	飯島康之, 横戸宏紀	6 b
ベーシック演習	数列の基礎	石田智彦	8 a
スタンダード演習	数列の問いに親しむ団扇かな	横戸宏紀	12 a
日々の演習	亀の甲より数列の項	飯島康之, 山崎海斗	18 b
要点の整理／数II	指数関数・対数関数の必須事項	浦辺理樹	30 b
演習／数II	指数関数・対数関数	浦辺理樹	32 b
数III基礎講座	積分の計算力をつけよう	坪田三千雄	38 a
講義／数III	積分の計算	雲幸一郎	42 b
要点の整理／数III	積分法の計算公式と必須手法	森 茂樹	46 b
演習／数III	数式における積分	森 茂樹	48 b
八艘飛び講座	解の配置に決定版はあるか？	安田 亨	54 b
論理の基本と活用	同値変形, 「全ての」「ある」を含む条件	大澤裕一	58 b
ミニ講座	反転と1次分数変換	山崎海斗	62 b
数学オリンピックの幾何対策	垂心	宿田彩斗	64 d
	Miquel 点	神田秀峰	66 d
物理特講	力学を究める2～保存則	吉田弘幸	68 b
巻頭言	前を向いて歩こう	長坂篤英	1 e
読者OGの受験体験記	東京大学理科一類への道	細見萌瑛	29 e
インタビュー・私の軌跡	石黒真木夫 統計の目で世界を見る(後編)	塩繁 学	72 e
読者と作るページ	編集部からのノートから		76
	読者の接点		95 e
《宿題》	今月の問題と6月号のレポート		78 d
学力コンテスト	今月の問題		89 c
	応募のしかた		87
	6月号の解答		80
	6月号の成績発表		84
学コン・こぼれ話	解を視覚化	浦辺理樹	86 c

本誌で使用する記号

難易度と目標解答時間について、入試問題の難易度を10段階に分けたとして、

Aは基本(5以下), Bは標準(6, 7), Cは発展(8, 9), Dは難問(10).

また、目標解答時間は、無印は5分もかからず、○は5分、*は1つ10分、♯は無制限。

●解；解答, 別解；別解について、

☆；巧妙ではあるが、無理のない、あるいは、ぜひ身につけてほしい解法

★；相当に巧妙で、思い付かなくても心配いらない解法

⇨注；初学者のためのもの ⇨注；すべての人のためのもの ⇨注；意欲的な人のためのもの

■はコメントを意味するマークで、■；すべての人のためのもの ■；意欲的な人のためのもの

上のページ数の横にある記号は、

a：足固めをしたい人向け

b：すべての受験生向け

c：基本は十分に身につけている人向け

d：意欲的な人向け(かなり難しい)

e：すべての人向けの読み物風記事

←易

a	c	d
b		

難→

を原則としますが、あくまでも1つの目安ですから、例えば演習記事については各問毎の難易度の表も参考にしてください。